CAMBRIDGE

Cambridge International AS & A Level 科目紹介
Mathematics数学(9709)[1]

このシラバスを選ぶ理由

Cambridge International AS & A Level Mathematicsは、数学的な情報を活用する能力をはじめ、論理的かつ主体的に思考する力、正確性を意識する力、現実の事象を数学的にモデル化する力、結果を分析する力、さらにその結果を考察・評価する力など、幅広い場面で応用可能な汎用的スキルの育成を目指しています。

この科目では、学習者が次のような資質を身につけられるよう支援します：

- **自信のある学習者**：情報やアイデアを活用・共有し、数学的な手法を用いて問題を解決する力を養います。これらのスキルは自信を育み、数学のみならず他の教科領域での学習や活動も支えます。
- **責任ある学習者**：将来の学術研究や高等教育への進学に備えた技能を学び、それらを活用することを通して、数理的素養を備えた社会の一員として成長します。
- **内省的な学習者**：数学の異なる分野同士の関連性を理解し、数学的な問題解決やモデリングの結果について考察する力を養います。
- **革新的な学習者**：既知の問題だけでなく未知の問題にも多様な方法で取り組み、さまざまな数学的手法や問題解決の技法を適切に選択・活用する力を育てます。
- **主体的に関わる学習者**：数学のもつ美しさや体系性、そこに見られるパターン、そして現実社会への幅広い応用に触れることで、学びへの関心と探究心を深めます。

シラバスの目的

この科目は、生徒が次の能力を身につけることを目指しています：

- 数学の知識と技能を高めながら、学習への自信を育み、達成感や学ぶ喜びを得ることができる
- 数学の原理への理解を深めるとともに、数学が論理的で一貫性のある学問であることに価値を見出すことができる
- 幅広い数学的技能を習得し、特に日常生活や他の学習分野において数学を応用する力を身につける
- 問題を論理的に分析する力を養う
- ある事象を数学的に表現できる場面を見極め、関連する要素を特定・解釈した上で、問題解決に適した数学的手法を選択して活用することができる
- 数学をコミュニケーションの手段として、明確で的確な表現を重視して活用することができる
- 数学および関連分野におけるさらなる学習に必要な数学的基礎を築く

学習内容の概要

内容分野	試験（ペーパー）
純粋数学（Pure Mathematics） 1	Paper 1
純粋数学（Pure Mathematics） 2	Paper 2
純粋数学（Pure Mathematics） 3	Paper 3
力学（Mechanics）	Paper 4
確率・統計（Probability & Statistics） 1	Paper 5
確率・統計 （Probability & Statistics）2	Paper 6

※各内容の詳細および、AS & A Level 数学の資格取得に必要な試験（ペーパー）の数、および組み合わせに関するガイダンスについては、欄外で案内されているシラバスをご参照ください。

裏面につづく ▶

1. この内容は、Cambridge International AS & A Level Mathematicsシラバス（2028～2030年版）に基づいています。最新の更新情報や詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。
https://www.cambridgeinternational.org/programmes-and-qualifications/cambridge-international-as-and-a-level-mathematics-9709/

CAMBRIDGE

Cambridge International AS & A Level 科目紹介
Mathematics数学(9709)

評価目標

評価目標	ASレベルの配点（%）	Aレベルの配点（%）
知識と理解	55	52
応用とコミュニケーション	45	48
合計	100	100

既習科目

この科目を履修する生徒には、Cambridge IGCSE Mathematics (Extended)（数学　Extended資格）相当の科目を修了していることが推奨されます。

試験時期

試験は6月と11月のシリーズで受験できます。

授業としての学習時間

ケンブリッジ国際ASレベルの科目は、通常180時間の指導学習時間（教師の指導のもとで進める学習時間）が推奨されます。ケンブリッジ国際Aレベルの1科目全体では、通常、ASレベルの180時間を含めた合計360時間の指導学習時間が推奨されます。これはあくまで目安であり、資格取得に必要な学習時間は学校の方針や生徒の既習科目によって異なります。

© Cambridge University Press & Assessment 2026